

～ 健診結果を健康づくりへ活かそう ～

平成 28 年度特定保健指導終了率

結果活用セミナー・特定保健指導参加者募集

17.4% 県内 33 位
54 市町村

健診結果では、今の健康状態だけでなく、体の変化や今後の生活習慣病リスクを知ることができます。健診を受けても、生活改善や受診をしないで、突然、脳血管障害や心疾患で倒れて入院となる方がいます。健診結果を活かして健康的な体をつくり、生活習慣病を予防しましょう。

◆結果活用セミナー

健診結果の見方と健康づくりのポイント

と き 7月13日(金)、9月28日(金)、11月8日(木)
平成31年1月11日(金)、2月5日(火)
午後1時30分～3時30分

ところ 保健センター

対象 今年度特定健診を受けた市内在住・在勤の方

持ち物 健診結果

◆特定保健指導

脱メタボのための取り組みサポート

とき・ところ

7月7日(土) 午後1時～3時 市民会館
13日(金) 午後2時～4時 保健センター
30日(月) 午前10時～正午 保健センター
(以降スケジュールは郵送)

対象 特定保健指導利用券が届いた方

※都合が合わない方には個別に対応。

【共通事項】

申し込み 各1週間前までに電話またはファクスで氏名・生年月日・電話番号・参加事業・希望日を保健センター(☎67♦1151 FAX67♦9101)へ。

保険年金課 ☎66♦1103



7月11日(水)～20日(金)

夏の交通安全市民運動を実施します！

夏本番を迎え、海や山のレジャーも本格的なシーズンが到来します。市民の皆さんで交通安全意識を高め、交通事故を1件でも減らしましょう！

重点ポイント

- 歩行中の子ども・高齢者と高齢者ドライバーの交通事故を防止しよう
- 後部座席を含めた全ての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう
- 飲酒運転を根絶しよう
- 歩行中・自転車乗用中の交通事故をなくそう

目指せ！シートベルト着用率100%

シートベルトを着用することで、二次衝突・車外放出を防ぎ、死亡率が下がります。平成29年中の県内の四輪車乗車中の交通事故死者47人のうち18人がシートベルト非着用でした。そのうちシートベルトを着用していれば助かったと思われる人は9人(50%)でした。

いつでもどこでもすべての席でシートベルトを正しく着用しましょう。

運転者	助手席同乗者	後部座席同乗者
98.3%	96.6%	35.3%

チャイルドシート着用は大人の責任です。

「子どもが嫌がるから」「ちょっとそこまでだから」とチャイルドシートの着用を安易に考えていませんか？

時速60キロで衝突した時は14メートル(およそ5階建て)の高さから落下した衝撃と同じ程度の衝撃を受け、抱っこで支えられません。子供の体格に合ったシートを選び、正しく着用させましょう。



交通防犯課 ☎66♦1156